



### 平町は専用水道を廢し 全部メートルに變更

#### 料金徴收の方法も改正 千石以下多少値上

平町水道の使用料金は納税額や家賃の高低及び貧富等差に依つて徴收し來つたのであるが夫れには非常に煩雜を來し且つ戸數割改正と同時に貧富等差がなくなつた爲め料金

#### 徴收の 改正を行ふ

の必要を生じ先づ共用餘は縣稅納附額を標準として料金を決定し又從來の専用餘はさうしても水を無駄に使用する傾があるのを、是れを廢し全部計量に變更することとなつた關係上計量餘水は從來六十石の最低限度であつたのを

#### 五十石

に改め從來最低限度の使用料一ヶ月八十四錢を七十錢とし是に依る収入不足を補ふ爲め計量給水料を一石に付き

△三百石迄一錢二厘を一錢五厘に△五百石迄一錢を一錢二厘に△一千石迄八厘を九厘と値上し二千石迄及び夫れ以上は從來通り四厘と定め其認可を内務大臣に申請中である

### 石城郡地方の 金融は逼迫

#### 執達吏が多忙

石城郡地方の經濟界は不況のドン底に落ち今や全く行き詰りの状態で各銀行其他の金融業者は警戒意りなく

### 卅萬圓減收

#### 霜害の結果

石城郡内に於ける春蠶の實收高は白繭種五萬八千六百八十三貫(價格卅七萬四千三百八十九圓)黃繭種二萬四千六百卅二貫(價格五萬四千三百圓)であるから合計にては數萬八萬三千三百五十五貫、價格五十二萬四千九百九十二圓であつて昨年と比較すると霜害の結果卅萬圓以上の減收を來して居るといふ

### 女を山に擔ぎ

#### 結婚を強要

#### 無理な男を告訴

石城郡窪田村勿來炭礦坑夫茨城縣多賀郡平瀧町生れ南茂(九)は同坑選炭夫園部(二)に對し再三結婚を申し込んだが、女の實母トラが承諾しない爲め去月卅日午後十時頃女が某家よりの歸宅の途中を待ち受け附近の山林に擔ぎ込み結婚しろと

### 灌漑水充分

#### 稲作は良好

石城郡内に於ける其後の水稻作況は舊盆頃よりの慈雨

### 平町の地下試掘

#### 不同意の理由を陳情

#### 伊坂町長鑛務署に出頭

#### 陳情書も脱稿済み

巽に小田炭礦株式會社社長小田吉次氏が個人として出願したる平町舊城址附近を礦區とした石炭試掘願ひに對し町の利害に關する其の筋の諮問に對して町會は満場一致絶對不同意を決議しその旨答申すると同時に所轄仙台鑛務署長に同様理由の陳情をなすべく伏見助役の手により起草中の處此程愈々脱稿したので一兩日中提出の運びに至るとのことであつた香川縣木田郡林村下字六條中村繁太郎の長男中村敬一(三)ではないかと子息を思ふ親心から平署に照會して來たが別人であつた

### 悴で無いか

#### 親心から照會

石城郡入山第五坑に於ける瓦斯爆發に際し九死に一生を得た村中一男は、本年三月中無斷家出し行衛不明であつた香川縣木田郡林村下字六條中村繁太郎の長男中村敬一(三)ではないかと子息を思ふ親心から平署に照會して來たが別人であつた



家庭欄

### わてさの療法

化濃菌といふ微菌が皮膚に附着しますと、やがて腫れ上つて化膿を起します。顔にできるのを面疔といつて非常に危険です、この面疔

### 常磐片々

悴でないかと九死に一生を得た入山坑夫の首實驗、親心は有難い

平町の家賃 半年で卅五萬圓、ヘエ！

老婆の背中に自轉車乗上ぐ 背中には目玉が欲しい

### 秋口に多い

#### 傳染病用心

#### 伊藤署長語る

所謂秋口に於ける傳染病腸チブスバラチブス、赤痢な

て盛んに迫つた爲め此程植田署に告訴され取調への結果本日書類を檢事局に送らる

### 慈雨のために

#### 灌漑水充分

#### 稲作は良好

石城郡内に於ける其後の水稻作況は舊盆頃よりの慈雨

### 平町の地下試掘

#### 不同意の理由を陳情

#### 伊坂町長鑛務署に出頭

#### 陳情書も脱稿済み

巽に小田炭礦株式會社社長小田吉次氏が個人として出願したる平町舊城址附近を礦區とした石炭試掘願ひに對し町の利害に關する其の筋の諮問に對して町會は満場一致絶對不同意を決議しその旨答申すると同時に所轄仙台鑛務署長に同様理由の陳情をなすべく伏見助役の手により起草中の處此程愈々脱稿したので一兩日中提出の運びに至るとのことであつた香川縣木田郡林村下字六條中村繁太郎の長男中村敬一(三)ではないかと子息を思ふ親心から平署に照會して來たが別人であつた

### 悴で無いか

#### 親心から照會

石城郡入山第五坑に於ける瓦斯爆發に際し九死に一生を得た村中一男は、本年三月中無斷家出し行衛不明であつた香川縣木田郡林村下字六條中村繁太郎の長男中村敬一(三)ではないかと子息を思ふ親心から平署に照會して來たが別人であつた



家庭欄

### わてさの療法

化濃菌といふ微菌が皮膚に附着しますと、やがて腫れ上つて化膿を起します。顔にできるのを面疔といつて非常に危険です、この面疔

### 巨額に達せる

#### 平町の家賃

#### 家主は七百名

平町の家主の数は七百五十九名の多數に達し大正三十三年度上半期のみの家賃収入額でも實に總額卅四萬四千五百五十圓五十錢の巨額を示して居るが主なる家主諸氏の同期に於ける家賃収入額は左記の如くである

△二萬千七百二圓、加藤丈夫△一萬八百圓、堀江正直△六千六百卅圓、石島商會△五千四百廿二圓、百澤易興△五千九十二圓

體育研究講習 既報磐城體育研究會主催第一回休操講習會は磐中新校舎にて廿日から開會一週間繼續の筈であるが講習者六十名ある由

### 不平受付

#### 診療所の設備

平町醫師團の計劃に據る石城診療處には此頃定期になつても醫師の姿が見えず繃帯もなければ藥品も不足して居るといふ様な實狀で私共貧乏人のために講じた設備として甚だ不親切に流れて來た感があります改善して戴きたい (貧生)

### 募集文藝其他一般投稿

上主に内科を扱つて居ます爲め繃帯等もないかも知れませんが藥品は不足して居ぬ筈です

### 自轉車

#### 老婆に衝突

#### 右足を折る

平町字立町庄松の母金成マツ(六七)は廿二日午前八時頃正月町道路を歩んで居る際突然前方より自轉車を飛ばして來た平郵便局集配人佐藤誠之助(一八)が突當り車輪にかけてマツの右足を折つた

### 犯罪件數

平町 下の口が増加 事件の多きを以て縣下の首

### 電信所長異動

#### 仙臺

逓信局平電信電話技術官駐在所長高橋儀氏は盛岡所長に榮轉し後任者は盛岡より川田謙氏來任の筈

正誤 本紙十九日夕刊の「獲物が多く」の記事中澤の湯とありしはたかの湯の誤りに付訂正す